

新グローバルニッチトップ企業100選について

- ニッチ分野で勝ち抜いている企業や、国際情勢の変化の中でサプライチェーン上の重要性を増している部素材等の事業を有する企業などを「新グローバルニッチトップ企業（GNT）企業100選」として選定予定（1回目は2013年度に実施）。
- 令和2年1月27日から2月27日にかけて、(1)機械・加工部門、(2)素材・化学部門、(3)電気・電子部門、(4)消費財・その他部門、からの応募を受け付けた。

新グローバルニッチトップ企業の定義

- 大企業：特定の商品・サービスの世界市場の規模が100～1,000億円程度の企業であって、過去3年以内に1年間でも概ね20%以上の世界シェアを確保したことがあるもの
- 中堅企業・中小企業：特定の商品・サービスについて、過去3年以内に1年間でも概ね10%以上の世界シェアを確保したことがある企業

応募結果

分野	大企業	中堅企業	中小企業	計
機械・加工部門	23(16%)	17(12%)	102(72%)	142
素材・化学部門	15(33%)	12(26%)	19(41%)	46
電気・電子部門	15(39%)	1(3%)	22(58%)	38
消費財・その他部門	2(9%)	3(13%)	18(78%)	23
計	55	33	161	249

※表中の%は、各部門における企業規模に関する割合